

認 定 書

国 住 指 第 2201 号
平成 30 年 11 月 2 日

マグ・イゾベール株式会社
代表取締役社長 フランシス・ショレー 様

国土交通大臣 石井 啓一



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 2 条第九号及び同法施行令第 108 条の 2 第一号から第三号まで（不燃材料）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
NM-4848
2. 認定をした構造方法等の名称
炭酸カルシウム系塗装ガラス繊維クロス張／フェノール系樹脂混入ガラス
繊維板
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 材料名

炭酸カルシウム系塗装ガラス繊維クロス張／フェノール系樹脂混入ガラス繊維板

2. 仕様の形状・寸法等

仕様の形状・寸法等を表1に示す。

表1 仕様の形状・寸法等

項 目	仕 様
形状	平板
表面の形状	平滑
厚さ	12.2 (-2.0, +3.0) mm
質量	1017.67 (-91.12) ~ 1057.84 (+95.23) g/m ²

3. 仕様の材料構成

仕様の材料構成を表2に示す。

表2 仕様の材料構成

項 目	仕 様
炭酸カルシウム系塗装ガラス繊維クロス	厚さ0.18 (±0.03) mm 質量237.47 (-13.12) ~ 277.64 (+17.23) g/m² (有機質量22.97 (+2.31) g/m²以下) [1] 炭酸カルシウム系塗料： 質量38.8 (-3.9) ~ 66.85 (+6.81) g/m² (固形量) (有機質量10.85 (+1.11) g/m²以下) 炭酸カルシウム：35.7 (-3.6) ~ 51.5 (+5.2) g/m² 酢酸ビニル系樹脂：7.3 (+0.7) g/m²以下 無機質系顔料 (酸化チタン等)：3.1 (-0.3) ~ 4.5 (+0.5) g/m² 有機質系添加剤 (アクリル系、鉱油系等)：3.5 (+0.4) g/m²以下 有機質系顔料 (アゾ系等)：0.05 (+0.01) g/m²以下 [2] ガラス繊維クロス： 厚さ0.17 (±0.03) mm 質量198.67 (-9.22) ~ 210.79 (+10.42) g/m² (有機質量 12.12 (+1.20) g/m²以下) 1) 表面処理剤 (でんぷん系)： 質量6.06 (+0.60) g/m²以下 (固形量) (有機質量6.06 (+0.60) g/m²以下) でんぷん系収束剤：2.15 (+0.21) g/m²以下 アクリル系樹脂：1.70 (+0.17) g/m²以下 酢酸ビニル系樹脂：2.10 (+0.21) g/m²以下 有機質系添加剤 (シリコーン系等)：0.11 (+0.01) g/m²以下 2) ガラス繊維クロス： 厚さ0.17 (±0.03) mm 質量198.67 (±9.22) g/m² ガラス繊維種類：Eガラス繊維 織り組織：平織 糸の番手：たて 67.5 (±6.75) tex、よこ 67.5 (±6.75) tex 織り密度：たて 42 (±2) 本/25mm、よこ 31 (±2) 本/25mm

つづく

つづき

炭酸カルシウム系塗装ガラス繊維クロス	3) 裏面処理剤（でんぷん系）： 質量6.06 (+0.60) g/m²以下 (固形量) (有機質量6.06 (+0.60) g/m²以下) でんぷん系収束剤: 2.15 (+0.21) g/m²以下 アクリル系樹脂: 1.70 (+0.17) g/m²以下 酢酸ビニル系樹脂: 2.10 (+0.21) g/m²以下 有機質系添加剤（シリコーン系等）: 0.11 (+0.01) g/m²以下
接着剤（スチレンブタジエンゴム系）	質量12.2 (±1.2) g/m² (固形量) (有機質量12.2 (±1.2) g/m²) スチレンブタジエン系ゴム: 12.2 (±1.2) g/m²
フェノール系樹脂混入ガラス繊維板	厚さ12 (-2、+3) mm 質量768 (±76.8) g/m² (有機質量76.8 (±7.7) g/m²) ガラス繊維: 691.2 (±69.1) g/m² フェノール系樹脂: 76.8 (±7.7) g/m²

4. 仕様の断面図

仕様の断面図を図1に示す。

単位mm

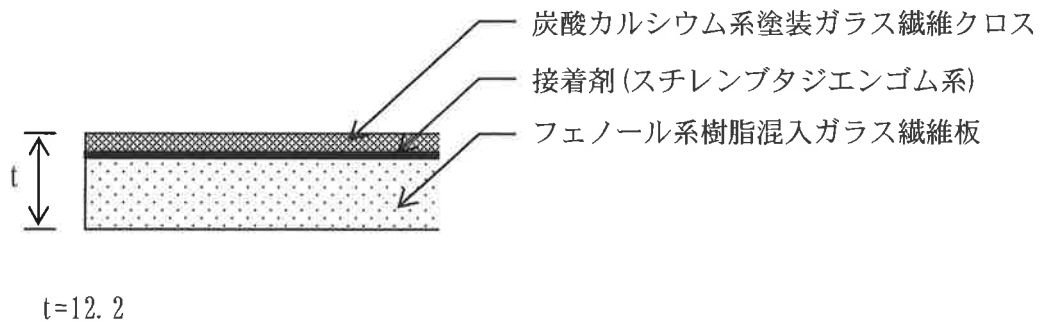


図1 断面図